



市制50周年記念事業 高校生議会

高校生と議会との意見交換会

市制50周年記念事業の一環として、私たち愛知県立旭野高等学校の生徒が議員となって委員会の運営にチャレンジ！

市議会議員の皆さんとの意見交換を通して、市の課題などを研究し、その結果を「私たちの提言」として議長に提出しました！

私たちの提言



総務委員長
山川さん

～若者の投票率の向上のために～

- 1 より一層投票をしやすくするために、移動式投票所を設ける。
- 2 政治や市に対する関心を高めるために、学校教育や学生と連携したSNS運営などをする。



～小学生の放課後の時間の有効活用のために～

- 1 小学生の放課後の時間を有効活用してもらうために、尾張旭市唯一の高校である旭野高校による小学生向けの部活動体験ワークショップを尾張旭市が企画・実施。
- 2 上記の達成には保護者や小学校、高等学校の理解・協力・安全性の確保が必要のため、加入する保険の用意、交通手段の準備などを尾張旭市に積極的にその実現へ向けて関係機関と調整を図ってほしい。



福祉文教委員長
松下さん



都市環境委員長
松村さん

～旭前駅前をモデルとする機能的な魅力的な 都市環境整備について～

- 1 今ある土地を有効に活用し、学生などの鉄道利用者のニーズに応えられるような店舗や施設を誘致する。
- 2 具体例として、パン・アイス・お菓子などの軽食を販売する自動販売機を駅前にある市の土地に設置する。
- 3 近隣の高校や駅の利用者にアンケートを実施し、需要を調査することで皆に喜ばれる店舗や施設の誘致へつなげる。



旭野高等学校を代表し
議長へ提出！



高校生議会議を体験して…

議員との意見交換会では、尾張旭のむかしや、（市の都市環境が）こういうふうに進んできたことなど、普段聞くことがない話ができて新鮮でした。

議員からの意見やアドバイスをいただくことを通じて地域への興味が深まりました。



副議長
小牧さん